

木と生きる幸福



2018年3月期 第3四半期決算

2018年1月30日 住友林業株式会社

目次

1. 2018年3月期 第3四半期業績	2
2. 2018年3月期 通期業績予想	6
3. 受注実績及び予想	10
4. 貸借対照表	11

2018年3月期 第3四半期実績 業績のポイント

2

- ・売上高、営業利益、経常利益はいずれも前年同期を上回った。
- ・海外事業の米国・豪州の住宅会社の新規連結効果および、既存各社のオーガニックグロースが全社業績を牽引。
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比マイナス。

(単位:億円)	17/3期 3Q		18/3期 3Q		前期差	前期比
	利益率	金額	利益率	金額		
売上高		7,718		8,565	+847	+11.0%
売上総利益	17.5%	1,347	17.2%	1,475	+128	+9.5%
販管費		1,120		1,240	+120	+10.7%
営業利益	2.9%	227	2.8%	236	+8	+3.6%
経常利益	3.4%	260	3.2%	276	+16	+6.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2.0%	155	1.6%	141	△14	△8.9%

2018年3月期 第3四半期実績 セグメント別業績

3

- ・ 木材建材事業⇒合板価格の上昇、燃料用チップの販売及び国産材の輸出が好調で増収となった一方、利益は伸び悩み、経常利益は前期並。
- ・ 住宅事業 ⇒戸建注文住宅の販売棟数が大きく減少した影響で、減収・減益。
- ・ 海外事業 ⇒住宅・不動産事業の拡大により、大幅な増収・増益。
- ・ その他 ⇒好調なニュージーランド植林事業やバイオマス発電事業などの貢献で増収・増益。

(単位:億円)		17/3期 3Q	18/3期 3Q	前期差	前期比
売上高	木材建材事業	3,193	3,278	+85	+2.7%
	住宅事業	3,033	2,998	△35	△1.2%
	内 リフォーム	473	492	+19	+4.0%
	海外事業	1,679	2,418	+739	+44.0%
	その他	144	265	+121	+84.3%
	調整	△330	△394	△63	-
	合計	7,718	8,565	+847	+11.0%
経常利益	木材建材事業	1.4% 43	1.3% 43	△1	△1.3%
	住宅事業	4.1% 123	2.8% 84	△39	△31.4%
	内 リフォーム	2.7% 13	4.1% 20	+7	+57.4%
	海外事業	6.9% 115	6.4% 156	+40	+35.2%
	その他	6.5% 9	11.1% 29	+20	+213.2%
	調整	△30	△36	△6	-
	合計	3.4% 260	3.2% 276	+16	+6.0%

2018年3月期 第3四半期実績 住宅事業 販売実績(単体)

4

- ・戸建注文住宅⇒期初時点の受注残の大幅減少により、金額、棟数ともに前年同期比で減少。
- ・賃貸住宅・戸建分譲住宅⇒前期比プラスで推移。

		(単位:億円)	17/3期 3Q	18/3期 3Q	前期差	前期比
請負事業	戸建注文	金額	1,957	1,893	△64	△3.3%
		(棟数)	(5,099)	(4,837)	(△262)	(△5.1%)
		百万円(単価)	(38.4)	(39.1)	(+0.8)	(+2.0%)
	賃貸住宅	金額	101	108	+8	+7.5%
		(戸数)	(678)	(681)	(+3)	(+0.4%)
その他請負	金額	31	22	△9	△29.3%	
戸建分譲住宅	金額	70	84	+14	+20.6%	
	(棟数)	(184)	(210)	(+26)	(+14.1%)	
	百万円(単価)	(37.8)	(40.0)	(+2.1)	(+5.7%)	
注文住宅用土地	金額	32	39	+7	+20.3%	
リノベーション	金額	28	20	△8	△28.0%	
その他	金額	61	53	△8	△13.0%	
合計	金額	2,280	2,220	△60	△2.6%	
売上総利益率	(%)	(25.2%)	(24.6%)	(△0.6%)	—	
売上総利益	金額	575	546	△28	△4.9%	

2018年3月期 第3四半期実績 海外事業 事業別損益

5

- ・ 製造事業 ⇒概ね計画通りに推移。
- ・ 住宅・不動産事業 ⇒米国・豪州の住宅事業が堅調に推移し、売上高、経常利益ともに増加。第3Q累計では合計6,413戸を販売。

(単位:億円)	売上高				経常利益			
	17/3期 3Q	18/3期 3Q	前期差	前期比	17/3期 3Q	18/3期 3Q	前期差	前期比
製造	370	348	△22	△5.9%	26	26	+0	+0.1%
住宅・不動産	1,312	2,078	+766	+58.3%	129	212	+83	+64.9%
その他及び 連結調整等	△4	△8	△4	—	△40	△83	△43	—
合計	1,679	2,418	+739	+44.0%	115	156	+40	+35.2%

2018年3月期 通期業績予想のポイント

- ・ 通期業績予想は、前回予想(第2四半期時点の予想)を据え置く。
- ・ 退職給付会計に係る数理差異については予想数値には織り込んでいない。

<通期予想> (単位:億円)	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
売上高	11,134	12,200	+1,066	+9.6%
売上総利益	2,041	2,175	+134	+6.5%
販管費	1,501	1,680	+179	+11.9%
営業利益	540	495	△45	△8.3%
経常利益	578	535	△43	△7.5%
親会社株主に 帰属する当期純利益	345	300	△45	△13.1%

※数理差異を除くベース

販管費	1,551	1,680	+129	+8.3%
経常利益	529	535	+6	+1.2%

2018年3月期 通期業績予想 セグメント別業績

各セグメントとも前回予想を据え置く。

- ・木材建材事業⇒燃料用チップ、国産材の拡販、海外流通事業の拡大に注力。
- ・住宅事業 ⇒今期は戸建、賃貸ともに前期差マイナス予想。
- ・海外事業 ⇒堅調な住宅・不動産事業により、事業規模が拡大。
- ・その他 ⇒海外植林事業、バイオマス発電事業による収益力向上。

(単位:億円)		17/3期	18/3期予想	前期差	前期比
売上高	木材建材事業	4,244	4,360	+116	+2.7%
	住宅事業	4,663	4,590	△73	△1.6%
	内 リフォーム	647	681	+34	+5.3%
	海外事業	2,479	3,480	+1,001	+40.4%
	その他	230	370	+140	+61.0%
	調整	△482	△600	△118	-
	合計	11,134	12,200	+1,066	+9.6%
経常利益	木材建材事業	1.0% 45	1.1% 50	+5	+12.2%
	住宅事業	6.9% 323	5.6% 255	△68	△21.2%
	内 リフォーム	3.5% 22	4.4% 30	+8	+34.0%
	海外事業	7.8% 193	7.2% 250	+57	+29.5%
	その他	9.7% 22	8.1% 30	+8	+35.0%
	調整	△5	△50	△45	-
	合計	5.2% 578	4.4% 535	△43	△7.5%

2018年3月期 通期業績予想 住宅事業 販売予想(単体)

- ・戸建注文住宅、賃貸住宅とも前回予想を据え置く。

		(単位:億円)	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
請負事業	戸建注文	金額	3,063	2,926	△137	△4.5%
		(棟数)	(8,098)	(7,600)	(△498)	(△6.1%)
		百万円(単価)	(37.8)	(38.5)	(+0.7)	(+1.8%)
	賃貸住宅	金額	221	207	△14	△6.4%
		(戸数)	(1,551)	(1,390)	(△161)	(△10.4%)
	その他請負	金額	38	31	△7	△18.0%
戸建分譲住宅	金額	112	118	+6	+5.3%	
	(棟数)	(292)	(300)	(+8)	(+2.7%)	
	百万円(単価)	(38.4)	(39.3)	(+1.0)	(+2.5%)	
注文住宅用土地	金額	57	67	+10	+16.9%	
リノベーション事業	金額	44	28	△16	△36.4%	
その他	金額	85	88	+3	+3.0%	
合計	金額	3,621	3,465	△156	△4.3%	
売上総利益率	(%)	(25.4%)	(24.6%)	(△0.8%)	—	
売上総利益	金額	921	854	△67	△7.3%	

2018年3月期 通期業績予想 海外事業 事業別損益

製造事業、住宅・不動産事業ともに
想定通りの進捗を見込む。

- 製造事業⇒前期に豪州のAlpine社を売却するも、
経常利益は前期並を確保。
- 住宅・不動産事業⇒新規連結会社の増加のほか、
各社のオーガニックグロスにより、事業規模が
拡大。



(単位:億円)	売上高			
	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
製造	515	466	△49	△9.5%
住宅・不動産	1,969	3,027	+1,058	+53.7%
その他及び 連結調整等	△5	△13	△8	—
合計	2,479	3,480	+1,001	+40.4%

経常利益			
17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
39	37	△2	△5.5%
203	320	+117	+57.9%
△48	△107	△58	—
193	250	+57	+29.5%

受注実績及び予想

- 第3四半期 ・ 戸建注文住宅の受注実績は、金額、棟数とも前年同期を下回った。
- 通期予想 ・ 受注に持ち直しの兆しも現れ始めているが、依然として厳しい状況。
 ・ 通期受注の予想は、戸建注文住宅は棟数を7,500棟(前回予想差△300棟)、金額を2,820億円(同△110億円)、賃貸住宅は戸数を1,200戸(同△200戸)、金額を191億円(同△26億円)にそれぞれ修正。

(単位:億円)		17/3期 3Q	18/3期 3Q	前期差	前期比	17/3期 実績	18/3期 予想	前期差	前期比
受注	戸建注文 金額	2,176	2,114	△62	△2.9%	2,885	2,820	△65	△2.2%
	(棟数)	(5,570)	(5,532)	(△38)	(△0.7%)	(7,427)	(7,500)	(+73)	(+1.0%)
	百万円(単価)	(34.2)	(33.6)	(△0.7)	(△2.0%)	(34.2)	(33.7)	(△0.5)	(△1.5%)
	賃貸住宅 金額	171	145	△26	△15.3%	225	191	△34	△15.3%
(戸数)	(1,120)	(814)	(△306)	(△27.3%)	(1,519)	(1,200)	(△319)	(△21.0%)	
リフォーム 金額	485	476	△9	△1.8%	632	650	+18	+2.8%	
その他請負 金額	16	17	+2	+9.9%	28	50	+22	+76.9%	



貸借対照表

(単位:億円)	17/3期末	18/3期 3Q	増減		17/3期末	18/3期 3Q	増減
現預金・有価証券	1,180	768	△412	仕入債務	1,825	1,739	△86
売上債権	1,235	1,350	+116	短期借入金	371	752	+381
商品・製品等	240	256	+16	1年以内償還予定の社債	0	200	+200
販売用不動産	483	517	+34	未成工事受入金	482	590	+107
仕掛販売用不動産	804	1,354	+551	その他流動負債	562	512	△49
未成工事支出金	239	433	+194	長期借入金・社債	1,218	1,129	△89
未収入金	459	383	△76	退職給付に係る負債	187	190	+2
その他流動資産	504	477	△27	その他固定負債	339	480	+140
流動資産計	5,144	5,538	+395	負債	4,985	5,591	+606
有形固定資産	1,458	1,519	+61	株主資本	2,425	2,575	+150
無形固定資産	235	302	+67	その他の包括利益累計額	324	422	+99
投資有価証券等	1,107	1,545	+438	非支配株主持分等	209	316	+106
固定資産計	2,800	3,366	+566	純資産	2,959	3,313	+355
資産計	7,944	8,904	+961	負債・純資産計	7,944	8,904	+961

- ・ 海外事業を中心に、規模が拡大しているため、販売用及び仕掛販売用不動産が大きく増加。
- ・ 熊谷組との業務・資本提携やM&Aの実施により、投資有価証券等の残高が増加。

木と生きる幸福

住友林業グループ

注：本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。